

入場
無料

メンタルヘルス対策 シンポジウム開催

第53回

全国建設業労働災害防止大会

開催日 平成28年9月29日(木) 総合集会・30日(金) 専門部会

会場 名古屋国際会議場 [名古屋市熱田区熱田西町1-1]

in
名古屋

大会2日目9月30日(金)に開催の専門部会発表等のうち、
「シンポジウム」・「講演」は、**無料聴講** できます!!

メンタルヘルス対策について、一緒に考えてみませんか!!

シンポジウム

13:40 ~ 15:05

建設業のメンタルヘルス その必要性とこれからのあり方

「建設業におけるメンタルヘルス対策に関するシンポジウム」(※詳細は裏面参照)

講演

15:15 ~ 16:25

ストレス社会をのりきる

「日本医科大学・特任教授 海原純子氏」

「シンポジウム・講演」会場のセンチュリーホールはご自由にお入りください。



主催……建設業労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会愛知県支部

開催主協力支部……建設業労働災害防止協会富山県支部、石川支部、福井県支部、岐阜県支部、静岡県支部、三重県支部

お問い合わせ▶建設業労働災害防止協会 本部業務部 TEL: 03-3453-8201 URL: <http://www.kensalbou.or.jp/>

建災防方式健康KYと無記名ストレスチェックとは

建災防では、委員会を設けて、建設業の特性である建設現場は有期であること、作業員が流動すること、重層請負構造であること等の点に留意した建設業におけるメンタルヘルス対策のあり方について検討してきました。

その結果、建設現場で実際に行える簡便で、分りやすく効果の上がる手法として、多くの建設現場に定着している安全施工サイクルを活用した健康KYと無記名ストレスチェックを組み合わせる方法を提案し検討を続けています。

- ①「健康KY」は毎日実施することで、メンタルヘルス不調を未然防止する(個人としての一次予防)
- ②「無記名ストレスチェック」は工期内に複数回実施することで、職場環境の改善に役立てる(組織としての一次予防)

この2つを合わせて実施することで、建設現場特有の課題である組織の構成員(作業員)の流動性に対応でき、かつ、組織(建設現場全体)の職場環境の改善を図ることが可能となることから、ストレスチェック制度本来の目的にも合致するものと考えられます。

シンポジウム

建設業のメンタルヘルス その必要性とこれからのあり方

建設業におけるメンタルヘルス対策に関するシンポジウム

- 【論 点】
- ・建設業のメンタルヘルスは本当に遅れているか
 - ・メンタルヘルス不調と労働災害の関係
 - ・安全配慮義務、統括管理、メンタルヘルス。この三つのキーワードの関わり
 - ・我が国初めての業種別メンタルヘルス対策の意義
 - ・安全施工サイクルを活用した建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック
 - ・建設安全担当者と産業保健関係者の連携 etc

- 【シンポジスト】
- 小山文彦 (精神科医 東京労災病院勤労者メンタルヘルス研究センター長)
 - 藤川久昭 (弁護士 青山学院大学法学部教授)
 - 諏訪嘉彦 (東急建設株式会社執行役員住宅事業部長 建設労務安全研究会副理事長)
 - 大淵和代 (厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課職業性疾病分析官)

【司 会】 本山謙治 (建設業労働災害防止協会技術管理部長)

【司 会 補 助】 田村和佳子 (建設業メンタルヘルス対策アドバイザー)

入場無料

産業保健関係者の皆様も参加して一緒に考えましょう!!

アクセス広域マップ



安全衛生保護具・測定機器・安全標識等 展示会も両日開催

- 日時：9月29日(木) 10:30~17:00
9月30日(金) 9:00~16:00
- 場所：名古屋国際会議場 イベントホール

最新の保護具、機器、機材などを多数とりそろえた展示会も同時開催します。

今までカタログなどで目にしていた商品を、メーカー担当者の説明を聞きながら実際に手にとってご覧になれるよい機会です!!

